（別添様式１）　　**記入例**

 年月日

酪農緊急パワーアップ事業（乳用牛繁殖効率化推進事業）参加申込書

提出先：取組主体あて**←　別表１のうち、該当する取組主体名を記載**

１　事業に参加する酪農経営体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 酪農経営体名（法人の場合は法人名を記載）【牛の管理者コード　※１】 | **酪農経営体の正式名称（記入例：〇〇牧場、株式会社〇〇〇〇）**【　　　　　　　　　　　　　　】 |
| （法人の場合）要領第２の１の（２）に規定する独立行政法人、学校法人、宗教法人、試験研究機関、地方公共団体、農業協同組合、農業協同組合連合会のいずれにも該当しません。 | チェック欄□**※必ずチェッｸを入れること** |
| 代表者の役職、氏名 | **（法人の場合は記載。個人の場合は、氏名のみ記載）** |
| 酪農経営体が所在する住所 | 〒**県名市町村名番地（記入例：〇〇県〇〇市〇〇町〇〇‐〇〇）** |
| 酪農経営体の飼養地住所**※センターの同意確認に必要です** | **牛の飼養地の住所を記載****県名市町村名番地（記入例：〇〇県〇〇市〇〇町〇〇‐〇〇）** |
| 支援金受取口座の情報　※２**記入した内容に間違いがないか必ず確認すること。記載に間違いがあると振込できなくなります。** | 金融機関名　**（記入例：〇〇銀行）**支店名　**（記入例：〇〇支店）**預金種類（普通・当座）**普通預金か当座預金**口座番号　**振込先口座番号（7桁）**口座名義　**振込口座名義、フリガナを記入** |

※１　牛トレーサビリティ制度に基づく牛の管理者コードを記入。

※２　取組主体等において既に支援金受取口座の情報を把握できている場合は、

記入を省略することができる。

２　事業申請する雄子牛　**※忘れずにチェック欄にチェックを入れること**

|  |  |
| --- | --- |
| ①令和５年４月１日以降に生まれ、令和６年２月７日までに独立行政法人家畜改良センターに牛の出生の届出がされている乳用種の雄子牛であって、性選別精液又は調整交配用精液の人工授精により生産された雄子牛を事業対象として申請します。 | チェック欄□ |
| ②上記１に該当する雄子牛の特定にあたり、一般社団法人家畜改良事業団が牛群検定成績を利用することに同意します。 | チェック欄□ |
| 1. 上記１に該当する雄子牛の特定にあたり、一般社団法人家畜改

良事業団が独立行政法人家畜改良センターより、牛トレサ法施行規則第６条に係る私の牛の個体識別情報等を取得することについて同意します。 | チェック欄□ |

３　その他　**※忘れずにチェック欄にチェックを入れること**

|  |  |
| --- | --- |
| 当該事業に支援金交付申請する乳用種雄子牛について、牛の個体識別台帳並びに牛群検定における届出、申請内容について、疑義が確認された場合、補助金返還を求められる場合があることについて理解しています。 | チェック欄□ |

４　添付書類

要領第２の３のみどりのチェックシート（写し可）

* **他の補助事業でみどりのチェックシートを作成している場合は、そのシートのコピー添付で構いませ**ん。